

令和 6 年度少年少女冬季フットサル大会要項

1. 主 旨 少年少女委員会に登録の小学生及びママさんの親睦及び交流を図ると共に、フットサル競技を通して心身の成長と技術の向上に努め、少年少女のフットサル競技の発展を目指す。
2. 主 催 北区サッカー協会少年少女委員会
3. 日時・会場 令和7年1月 5日(日) 予選リーグ・トーナメント1回戦：北運動場
令和7年1月13日(祝) 決勝大会・フレンドリーマッチ(予備)：赤羽自然観察
令和6年1月19、26日(日) 決勝大会(予備)・フレンドリーマッチ：赤羽自然観察
4. カテゴリー 1年生の部・2年生の部・ママさんの部
5. 参 加 資 格 *違反行為があった場合、参加チームの試合は参考試合とする。
 - ・参加申込みをする団体(以下「参加団体」という)は、各カテゴリーに1つ又は複数のチームを参加させることができる。
 - ・参加団体は、参加申込みをする各カテゴリーのチーム(以下「参加チーム」という)を次に規定する競技者で構成しなければならない。
1年生の部は1年生、2年生の部は1・2年生、ママさんの部は小学生以上の子供を有する女性(以下「ママさん」という)。
 - ・参加団体に所属する小学生及びママさんは、当該参加団体が参加申込みする1つ又は複数のチームの何れか1チームの競技者として参加できるものとする。
 - ・参加団体は、参加チーム毎に指導者及び審判員等の2名を必ず帯同させなければならない。
 - ・競技者は、参加チームの最初の試合の開始時迄に、スポーツ傷害保険に加入していること。
6. 選 手 登 録
 - ・参加チームを申込んだ参加団体は、予選リーグの受付時に各チームの出場予定選手氏名を登録しなければならない。
 - 予選リーグに参加できない選手も必ず登録ください。登録ない選手の決勝大会出場はできません。
 - 登録と相違があった場合、失格とします。
 - 予選大会においては、チェックしませんので、ご注意ください。
7. 試 合 方 法
 - ・予選は、1ブロック当たり4チーム又は3チームによるリーグ戦及びブロックでの順位が上位のチームによる準々決勝以下のトーナメント戦
 - ・リーグ戦の勝敗は、勝ち点3、引き分け1、不戦敗△1とし、勝ち点、得失点、総得点、当該チーム同士の対戦成績の順で決定する。
なお、全てが同一の場合、PK戦を行い、決勝トーナメント進出チームを決定する。
8. 競 技 規 則
 - ・日本サッカー協会フットサル競技規則と大会規定(令和4年度少年少女委員会フットサル競技会規定)を適用する。
 - ・イエローカードについては累積しないこととする。

- ・レッドカードによる退場者があった場合、その退場のあった前半・後半において、交代要員を1分間補充することはできないものとする。
- ・ピッチ寸法は、長さ（タッチライン）30m、幅（ゴールライン）20mを標準とする。
- ・試合球は、空気圧が0.6気圧のフットサル用3号検定球を使用する。
- ・試合の開始時には競技者は4名以上いなければならない。
- ・試合時間は、ランニングタイムで前半、後半が7分ずつ、ハーフタイムが1分とする。
- ・参加チームの反則の累積はない。
- ・トーナメント戦で対戦試合の結果が同点のときは、**5人ずつのPK戦**を行って勝者を決める。
- ・ビブスでの試合出場は認めない。

9. 審 判 第1試合の審判は**第2試合若しくは第3試合**の2チームの審判員が担当し、第2試合以降の審判は試合が終わった2チームの審判員が次の試合の審判を担当する（所謂「後審」）。
但し、決勝大会は後審及び審判部が担当する。
10. 用 具 屋外のグラウンドでは、靴底がゴム又は類似の軟質の素材からなるトレーニングシューズを着用する。固定式スパイクの使用は認めない。
11. 参 加 費 1チームにつき3,500円（予定）
12. 表 彰 カテゴリー毎の優勝、準優勝、第3位及び第4位（敢闘賞）のチームに賞状と当該チームの競技者（7名）にメダルを授与する。
13. 組合・抽選 少年少女委員会フットサル担当役員が行う。
14. 大会運営 大会の運営は、フットサル担当役員及び参加団体が分担して行う。
15. 申込方法 **申込みフォームに12月7日（土）までに入力。【期限厳守】**
参加しない場合も、参加申込無で入力ください。集約にご協力ください。
16. そ の 他 参加チームは最初の試合の開始20分前迄に到着して、キャプテン及び引率者が会場到着を本部受付に報告する。又、退去する時には、同様に本部に報告する。